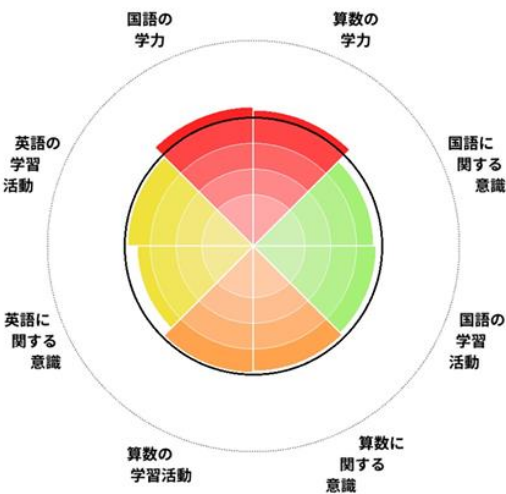


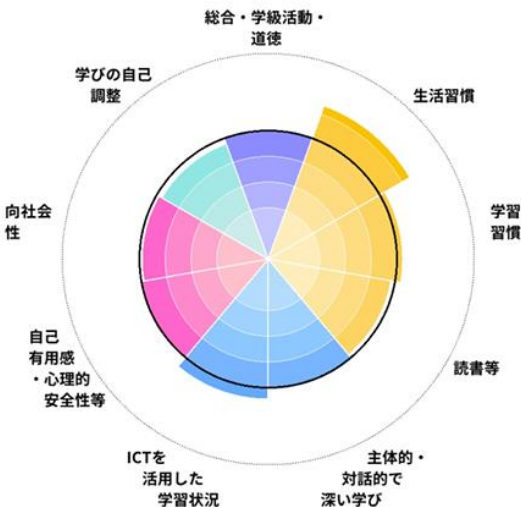
令和8年度 全国学力・学習状況調査の結果

令和8年4月23日（木）に実施した全国学力・学習状況調査（6年生）の結果を報告いたします。

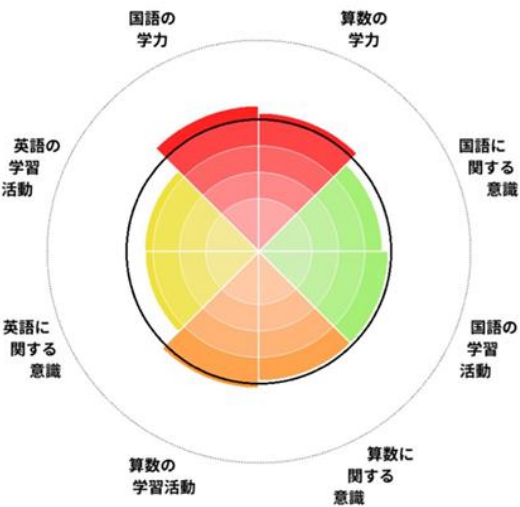
〔教科を中心とした学力・学習状況〕
（全国基準）



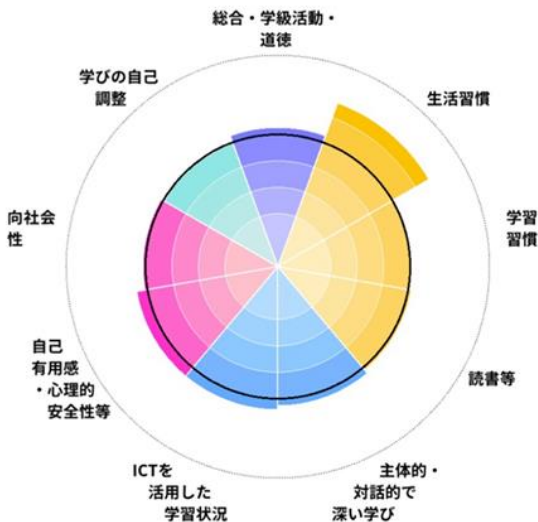
〔その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）〕
（全国基準）



（神奈川県基準）



（神奈川県基準）



〈教科別学習状況調査結果から見てきた傾向〉

（平均正答率）

	国 語	算 数
笹野台小学校	63	58
神奈川県（公立）	61	58
全国（公立）	60.9	56.4

<国語>

【学力】

「知識・技能」の観点及び「思考力・判断力・表現力」の観点において、全国や神奈川県の前年をやや上回る結果となった。

○ 次の点について正答率が全国や神奈川県の前年を大きく上回っていた。

- ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」（知識及び技能）

△ 次の点についての正答率が全国や神奈川県の前年とほぼ同じであった。

- ・「書くこと」「読むこと」（思考力、判断力、表現力等）

【意識】【学習活動】

・「国語の勉強は得意ですか」の質問では52.6%、「国語の勉強は好きですか」の質問では55.1%の児童が、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した。

・「5年生までにうけた授業では、国語の授業で、文章などを引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫していますか」の質問では、93.6%の児童が「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した。

<算数>

【学力】

「知識・技能」の観点及び「思考力・判断力・表現力」の観点において、全国や神奈川県の前年とほぼ同じ結果となった。

○ 次の点について、正答率が全国や神奈川県の前年を大きく上回っていた。

- ・「測定」「データの活用」

△ 次の点についての正答率が全国や神奈川県の前年より下回っていた。

- ・「図形」

【意識】【学習活動】

・「算数の勉強は得意ですか」の質問では59%、「算数の勉強は好きですか」の質問では54.9%の児童が、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した。

・「5年生までにうけた授業では、図形や数直線など図が示された問題では、問題を解くときに図が役に立つと思いますか」の質問では、92.3%の児童が「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した。

※ 上記の結果のとおり、本校の6年生は実施した教科で、平均的をやや上回る正答率であった。それは、ICTやAIドリルを活用した学習、家庭での学習習慣などが主な要因であると考えられる。知識・技能を図る問題では正答率が高かった一方で、「思考力・判断力・表現力」を問う問題では、正答率がやや低い傾向も見られた。今後も一人一台のタブレット端末を活用するとともに、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を行っていく。また、自分自身を客観的に捉えて自分の課題を発見したり、自分にどのような力が付いたのかを振り返ったりする機会の充実を図っていく。

<生活意識・学習意識の調査から見てきた傾向>

(よくある・当てはまると回答した児童の割合)

質問事項	笹野台小	全国平均
①朝食を毎日食べていますか。	94.9	83.1
②毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	71.8	55.9
③普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。	64.1	54.7
④友達関係に満足していますか。	66.7	62.7
⑤人が困っているときは、進んで助けていますか。	53.8	47.3
⑥学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。	17.9	31.3
⑦英語の勉強は得意ですか。	16.7	28.9

※ 本校の6年生は、生活習慣が整っており、健康的に学校生活を送っている児童が多い。また、友達とよりよい関係を築き、様々な活動を通して、自己有用感や自己肯定感を高めている児童も多い。一方、「自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」「分からないことがあったときに、自分で学び方を工夫する」という質問に対して肯定的な回答が低い傾向も見られた。自分の課題をもち、最後まで粘り強く取り組めるよう、学校行事や各教科・領域において授業の充実を図っていく。